

# 算数

小学校 第6学年

OS・ソフト等

- Windows
- SKYMENU Cloud
- Microsoft Forms

<単元・題材名等>

## データの活用

ねらい

人口ピラミッドを表す柱状グラフや折れ線グラフ、棒グラフの複合グラフのデータの特徴を読み取る活動を通して、既習の統計グラフを基に、年齢別人口の散らばりや人口の変化の特徴に気づき、グラフの特徴を説明することができる。

### 主なICTの活用方法

- ・ 協働学習支援ツール（SKYMENU）の発表ノートのグラフに、丸や矢印を付け、キーワードを入れる。
- ・ 全員が考えをもつために、ヒントカードを資料箱に入れる。
- ・ 提出した発表ノートを黒板に投影し、指し示しながら発表する。

### ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ 着目した部分に印を付け、自分の考えを明確にすることができる。
- ・ ヒントカードの活用等を自ら選択して、自分なりの考えをもつことができる。
- ・ 考えの根拠を指し示しながら説明することができる。

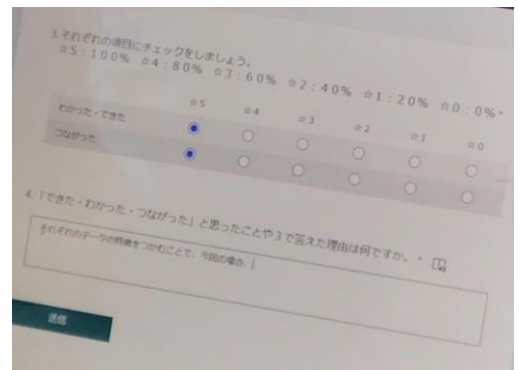
### 実践の概要

- 1 問題提示
- 2 課題提示
- 3 個人追究（SKYMENU 発表ノート、ヒントカードの活用）
- 4 班交流（ICT 端末の画面を提示し、指し示して説明）
- 5 全体交流（黒板にプロジェクターで発表ノートを投影し、指し示して交流）
- 6 まとめ
- 7 ペア交流
- 8 振り返り（Microsoft Forms を活用）



### 児童の学びの様子

- 個人追究時
  - ・ SKYMENU を用いて配付されたグラフに、ICT 端末上で書き込みを行い、試行錯誤しながら、自分の考えを整理する姿があった。
  - ・ ヒントカードが共有フォルダにあるため、考えをもつことに難しさを感じている児童が積極的に閲覧した。
- 小集団交流時
  - ・ 各自が ICT 端末に書き込んだ内容を仲間提示し合い、指し示したり、書き込んだりして説明することで、理解を深める姿があった。
- まとめ・振り返り時
  - ・ Web アンケートを用いて、本時の学習の振り返りを記入していた。キーワード「わかった・できた・つながった」が表示されていることで、自己の変容を自覚することができた。



### 指導のポイント

- ヒントカードや交流等、児童が粘り強く取り組み、自ら学び方を選択できるように配慮する。
- 振り返りを Web アンケートで行い、一単位時間内や単元を通した変容を自覚できるようにする。